

中 部 N O W

第316号
令和3年10月号

公益財団法人オイスカ 愛知県支部・中部日本研修センター会報

発行:(公財)オイスカ中部日本研修センター

〒470-0328 豊田市勘八町勘八27-56

TEL 0565-42-1101 FAX 0565-42-1103

E-mail: chubu@oisca.org http://www.oisca.org/



第2回センターサミットおよびシンポジウムを開催

サミット会議が8月6(金)・7日(土)に開催されました。光岡会長のご提案により実現したものであります。

6日の第2回サミット会議は、中部日本研修センターを会場に国内4研修センター所長と支部会長(四国支部会長はオンライン参加)が一堂に会し開催されました。創立60周年を迎えこれからの10年に向け、どのように連携・発展していくか熱心な意見交換が行われました。「オイスカならではのブランド化を地域の特徴を活かしながら進めることについて」「継続的に発展できる財務体質の強化について」「10か年計画の具体的な数値目標」等をテーマに意見交換がおこなわれ、会議終了後は、豊田推協会員有志によるお茶会が催され、光岡会長ご夫妻や高濱耀圭美副会長・窪谷千代美幹事らによるお点前で、参加者にお茶が振る舞われました。

7日のシンポジウムは、JA あいち豊田様のご協力により、JA とよた本店ホールが会場となり134名が参加。太田稔彦豊田市長様、三宅英臣豊田商工会議所会頭様、石川尚人 JA あいち豊田組合長様を来賓にお迎えして開会されました。

第一部はトヨタファーム代表 鋤柄雄一氏による事例発表があり、ミャンマーから受入れている技能実習生の帰国後、地域発展のために日本で学んだ技術が活かされている様子が紹介されました。

第二部は光岡会長の進行により「人材育成の支援カタチを探る」と題してパネルディスカッションによる討議がありました。

このような全国からセンター所長・支部会長が集まることは初めてのことで、今後各センター・支部の持ち回りで継続的に開催されることが確認され、次回開催地は西日本センターのある福岡で開催が予定されております。



トヨタファームの技能研修生

小杉裕一郎(筆)

コラム

おかげさまで、創立60周年

オイスカは創立60周年を迎えることが出来ました。創立以来、多くの皆様のご支援とご協力を賜りまして、心よりのお礼と感謝を申し上げます。

オイスカの10か年計画に基づいて、本部を中心として、各研修センターも10か年計画を立てました。中部日本研修センターといたしましても、会員拡大につきまして10年後には1000名を目標と致しました。全国の各支部、並びに各推進協議会に於いても本部に合せて努力される事と存じます。

オイスカ活動の推進と拡大は、世界の環境保全や各国との友好親善、ひいては世界平和につながる大切な活動であります。オイスカでは国連が提唱するSDGs 持続可能な開発目標に沿った活動をおこなって参りました。アジア全域で行っているマングローブ植林を始め子供の森計画の学校での植林を長年にわたり実施しております。

昔の話で恐縮ではありますが、オイスカの草々期のお話しをさせていただきます。オイスカの団体がたどってきた道、そして成長した今日までの会員のご支援の有様をご紹介します。たくたく存じます。

オイスカは昭和36年、西暦1961年の発足でありました。私がオイスカに入ったのは、1968年でありました。その年は創立から7年目でありました。オイスカ中部日本研修センターの前身の岡崎研修センターが設立された翌年でした。当時職員は8名程でしたが、全員が無給で給料とか手当金などはなく、車は8台ありましたが公用車は1台のみで、あとは個人所有であり、保険も車検代も自分持ちでした。当時はそれが当然の事だと思っていました。51年前の話であります。そしてオイスカの知名度はほぼゼロ、支援者も少なく、やりくり算段、しかし職員は明るく、希望と夢がありました。私はその当時のことを思うとオイスカはずいぶん大きくなったものだと思います。

愛知県支部事務局長 村松 明

SYD愛知サマースクール開催

8月18日(水)～21日(土)、SYD(公益財団法人修養団)主催による3泊4日のSYD愛知サマースクールがオイスカ中部日本研修センターで開催されました！

SYDとは115年の歴史をもち、愛と汗の精神を理念として「心の教育」一筋に様々な活動を国内で実施している社会教育団体で、「みんなでまごころ！、幸せの種」というスローガンで活動されています。

豊富なプログラムの中には、研修生とのゲームや国紹介による国際交流体験や、センターの農場での収穫体験&野外炊事、フィリピンの定番スイーツ「ハロハロ(かき氷)づくりなど、オイスカならではの活動が盛りだくさんでした。

スクール中は修養団の中山先生、SYD愛知クラブの代表高野先生から、思いやりや社会性、倫理観や正義感など生きていくうえで大切なお話しをしてくださいました。

コロナ禍でなかなかイベントや行事の開催の難しい中でしたが、子ども達、リーダー、私にとっても忘れられない思い出となりました！

中村仁美(筆)



子供たちが卵を採集しました

ワイルドグース・大久保社長から

トラクター寄贈

8月10日、ワイルドグース・大久保社長(法人会員・豊田推協幹事)からトラクターの寄贈をいただきました！光岡会長のお隣にあつた倉庫の機材を処分することになり、大久保社長が請け負ったところ、その中のトラクターは、年式は古いが、使用頻度が少なく、修理すれば使えることが分かりました。大久保さんより、修理をしたらうで寄贈したいとお申し出をいただきました。筑田課長が確認したところ、現在使用しているトラクターよりも操作がしやすく、ロータリー作業で活躍できると判断できたので修理をしていただいたうえで寄贈いただきました。

ワイルドグースは、マレーシア・マラ公団から技能生を受け入れており、現在2名の技能生が自動車整備の技術取得に励んでいます。

小杉裕一郎(筆)



寄贈していただいたトラクター

ご寄付でセンターのトイレ改装工事

澤井利昭(筆)

研修棟、B棟、A棟のトイレが老朽化してきており、なおかつ和式トイレが大部分で、今は若い人たちのほとんどが洋式しか使わないので、研修生たちは不便を感じていました。このたび、研修棟の2階・3階の男子洋式トイレにウォシュレットの便座を各1つずつ設置するとともにA棟・B棟の和式トイレを各1箇所ずつ洋式トイレに改装する工事を実施することとなりました。

工事の実施にあたっては、丹羽推進協議会副会長の五島茂樹さんに大変お世話になるばかりではなく寄付までいただき、職員一同大変感謝しております。



改装後のトイレ

鍵山幸一郎様から扇風機のご寄付

中村仁美(筆)

8月28日(土)、29日(日)に便教会総会が中部センターで開催されました。便教会とは教師の教師による教師の為のトイレ掃除に学ぶ会で、掃除を通して「心の荒み」と「社会の荒み」をなくすことを目的として活動されている団体です。

センター内のトイレの便器の中から、換気扇まで徹底的に掃除していただきました。オイスカの職員も参加させていただきました、すがすがしい気持ちになり、貴重な体験をさせていただきました。便教会には、「日本を美しくする会」相談役の鍵山秀三郎様のご息子の鍵山幸一郎様も参加ご指導下さり、オイスカの活動にご賛同いただき、扇風機を3台寄贈してくださいました。本当にありがとうございました。



ご寄付いただいた
扇風機のうちの1台



技能研修生修了式

9月18日(土)豊田汽缶(株)技能実習生1名・白龍産業(株)技能実習生3名の技能実習修了式が執り行われました。式には、豊田汽缶(株)の勝田専務にご出席いただき、勝田社長はオンラインでご出席、白龍産業(株)の浅井様には映像でメッセージをいただきました。

4名は2年前より新しく創設された特定技能に移行し、今後も日本で実習を続けてまいります。ジェイソンは引き続き豊田汽缶(株)でお世話になります。白龍産業(株)の3名は神奈川県に移動し実習をします。4名ともこれまで学んだ事を活かして今後彼らの活躍してくれることを期待しています。今までお世話になった会社の皆様ご指導ありがとうございました。

中村仁美(筆)

8. 9月研修生の活動 筑田明生(筆)



夏野菜が終わり、冬野菜の準備が始まりました



国際ボランティアのメレさんもキャベツ、ブロッコリー、カリフラワーの定植を手伝ってくれました。



内藤由紀恵先生(写真:右)
パン教室ではロールケーキの作り方を教えて頂きました。



保母かおり先生(写真:左)
調理実習ではKFC 風フライドチキンの作り方を教えて頂きました。

更新会員名簿(581/807)

安城(62/75)近藤正俊、神谷清隆、大屋明仁、近藤之雄、二村守、深津修、松尾学樹、鈴木浩、石川博雄、石川博英、杉山朗、野場慶徳、松本佳栄、寺沢正嗣、杵名喜代治、塚原信一、白谷隆子、神谷和明、石川郁子、今井隆喜、井手浩司
 岡崎(16/30)朝日工業 株式会社、酒井英二、小林ひろみ、羽根瀨保博、幸田町長、オカザキ製パン 株式会社、岡崎商工会議所、中根義高
 蒲郡(5/10)新実祥悟、有限会社 香ノ木商事、自由民主党愛知第十四選挙区支部、飛田常年、蒲郡信用金庫
 刈谷(27/44)株式会社 サータックカリア、吉川久喜子、刈谷スプレー工業 有限会社、株式会社 伊藤宝石店
 豊田(175/237)中根金良、名古屋東部陸運 株式会社、鈴木哲夫、光岡正和、小杉裕一郎、徳永行男、酒井秀夫、中神千治、セイユーコンサルタント 株式会社、銀屋洋、西野理子、吉田鎌朗、海老澤要造、濱田敏子、浅井鋭明
 名古屋(43/69)株式会社 トーエネック、東邦ガス 株式会社、日本ガイシ 株式会社、日本特殊陶業 株式会社、株式会社 魚津社、寺工務店、有限会社 平下商会、ブラザー工業 株式会社、トヨタ自動車 株式会社
 名古屋北(17/17)株式会社 シバタ、金児庸一、株式会社 アクアテック、南部文宏
 名古屋南(16/14)武元洋介、マイスター株式会社、古里敏浩、岩井真里、大野明美、小柳津初男、井端浩二
 丹羽(48/57)株式会社 いずみ、名古屋実業 株式会社、田中誠次、有限会社 光洋企業、株式会社 伊藤機工商会、明日の愛知を創る会、大藪伸康、株式会社 酒井建築、原欣伸、株式会社 みやこや、勝建設 株式会社、キューホールディングス 株式会社、

松浦邦彦、協栄産業 株式会社

西尾(23/39)齋藤保夫、株式会社 豊和、株式会社 オテイックス、株式会社 ムーギマチック、田中脩、山旺建設 株式会社

半田(19/23)株式会社 森島商店、有限会社 住吉金物機器センター、有限会社 矢田化学工業、株式会社 東海塗装工業所、秀和運輸 株式会社、株式会社 チェリー半田販売

碧南高浜(40/58)愛知県中央信用組合、吉岡初浩、碧南市議会議長、株式会社 平岩鉄工所、碧南市役所、衣浦電気工事 株式会社、山中謙治、株式会社 クリーン商事、株式会社 梶川建設、松井勝彦、竹中造園土木 株式会社、浅丘自動車整備 株式会社、三州フリット 株式会社、有限会社 井上建築設計室、小林晃三、鈴木宏枝

みよし(39/44)竹谷嘉子、近藤公治、小山祐、酒井孝芳、小嶋立夫、加藤孝久、塩谷泰羊、株式会社 花田鐵工所、河合利彦、佐藤朝生、鶴田真理子、みよし動物病院、医療法人 奏鈴会

センター(21/44)有限会社 吉田畜産、社会福祉法人 愛光園、狩野ますみ、久代利通
 三重(19/23)山本将子、中村久雄、わたなべ、ピアノ教室、太陽化学 株式会社
 (8月末までの入金を掲載)

新入会(個人)

井手浩司(名古屋市)
 南部文宏(名古屋市)
 濱田敏子(豊田市)
 高野修滋(西尾市)
 井口貴嗣(豊川市)
 杉浦哲也(碧南市)

新入会(法人)

ウーマンスタッフ 株式会社(名古屋市)

寄付金

河合秀(豊田市)、中山純二(豊田市)
 中根義高(岡崎市)、桜電設 株式会社(豊田市)、小杉辰雄(豊田市)、杉浦正行(安城市)、吉岡初浩(高浜市)、高濱耀圭美(豊田市)、酒向淳治(豊田市)、桑原なほみ(江南市)、加藤真治(岡崎市)、梅村清春(豊田市)、高木禎宜(豊田市)、廣瀬秀子(岡崎市)、株式会社 ダイデン(北名古屋)、中川淳(刈谷市)、オイスカ蒲郡推進協議会(蒲郡市)、田中由佳里(名古屋)、西尾市校長会(西尾市)、田中脩(東海市)、浪速金液 株式会社(名古屋)、医療法人 純正会、東洋病院歯科(名古屋)、大橋克幸(春日井市)、沢田美智子(名古屋)株式会社 浅野機械工業所 成道会(豊田市)、塩谷泰羊(みよし市)、ダンフーズ 株式会社(名古屋)、中村久雄(三重県四日市市)、近藤義広(みよし市)、近藤将喬(豊田市)、長岩永衛(みよし市)、長谷川恒美(豊田市)、上野幸三(名古屋)、伊藤安信(みよし市)、清水孝紀(豊田市)、吉川久喜子(名古屋)、服部俊美(豊田市)、神野春光(名古屋)、佐貫将吉(弥富市)、ヤブ土地(半田市)、天野貴章(豊田市)、高山亜美(東京都青梅市)、長谷川幸一(丹羽郡扶桑町)、山口朝子(日進市)、株式会社 デザインセンターオワリヤ(半田市)、川上洋正(三重県名張市)、鈴木康予(豊田市)、リネットジャパングループ株式会社(大府市)、田中由佳里(名古屋)、亀山みつ子(碧南市)、小林四郎(安城市)、わたなべ、ピアノ教室(三重郡川越町)、株式会社 八幡ねじ(北名古屋)、大橋忠義(小牧市)、杵名正夫(安城市)、大橋和子(小牧市)

寄付金(つづき)

株式会社 三好製作所(みよし市)、鈴木宏枝(碧南市)、荒井久美子(日進市)、神野重行(名古屋)、ゆう農会(豊田市)、株式会社 アクアテック(名古屋)、服部俊美(豊田市)、佐藤銀弘(豊田市)、学校法人中野学園 オイスカ高等学校(静岡)

寄付品

松石裕就(名古屋)、鈴木康予(豊田)サントリービブレツジサービス株式会社(名古屋)、オイスカ西日本研修センター(福岡)、土屋今二(静岡県浜松市)、有限会社 小池牧場(豊田市)、中王食肉株式会社(刈谷市)、岡本巧(刈谷市)、株式会社 山信商店(豊田)アニサ(碧南市)、トヨタファーム(豊田)、堀部沙也加(北名古屋)、株式会社 遊都(豊田)、都筑益恵(豊田)、高野修滋(西尾市)、近藤義広(みよし市)、鍵山幸一郎(東京都)、吉田畜産(田原市)トヨタファーム(豊田)、中山貴生(伊勢市)、酒向淳治(豊田)、佐藤美智代(豊田)、鈴木哲夫(知立市)、原田さえ(名古屋)、日本モウルド工業 株式会社(安城市)、鈴木洋(丹羽郡扶桑町)、明保澄雄(岡崎市)

インクカートリッジ

松石裕就(名古屋)、清水孝紀(豊田)安成工業 株式会社(安城市)、中村さと子(高浜市)、大豊工業 株式会社(豊田)

ベルマーク

大豊工業 株式会社(豊田)

書き損じはがき

鈴木康予(豊田)